

令和3年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第6回)

分析日:令和3年11月10日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			11月4日		11月4日		11月4日		11月4日	
桑名	木曾岬	7:40	20.0	21.2	24.4	23.7	130	282	23	49
	伊曾島(新田)	10:30	20.2	20.2	24.4	21.4	116	218	36	60
	城南	8:00	19.5	20.5	24.4	22.9	86	143	163	44
鈴鹿	下箕田	6:30	19.1	19.8	23.7	23.7	66	124	21	22
	浜田	8:00	19.0	21.0	22.9	23.7	172	52	30	26
	白子	9:20	18.6	19.9	23.7	23.7	197	63	40	22
津市		—	—	19.2	—	23.7	—	107	—	34
松阪	東黒部		18.0	19.0	24.4	23.7	81	71	22	21
伊勢湾	大淀	7:30			24.4	24.4	53	49	21	20
	今一色(台場)				24.4	25.2	42	11	18	13
	今一色(八幡)				24.4	23.7	40	13	17	11
鳥羽磯部	桃取町	7:00	20.2	20.5	25.2	24.4	32	33	17	14
	大答志	13:00	20.5	20.7	26.0	25.2	36	37	11	15
	答志上手	13:00	20.7	21.0	26.0	25.2	41	42	11	17
	菅島(表)	—	—	20.4	—	25.2	—	26	—	8
	菅島(裏)	—	—	20.7	—	25.2	—	51	—	7
	安楽島	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

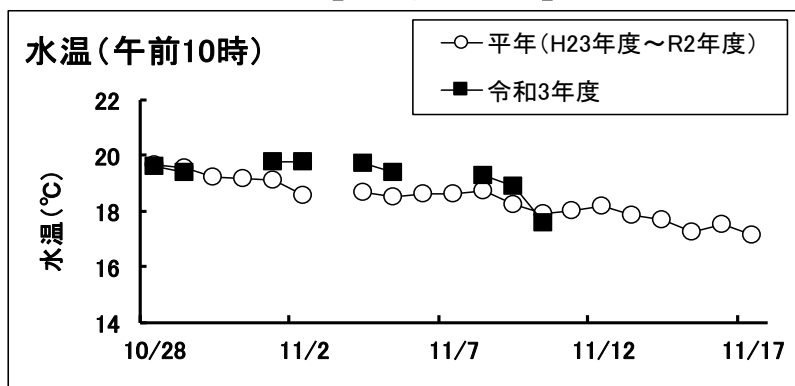
※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は平年より低め、比重は平年並みとなっています。現在、木曾岬漁場で植物プランクトンが高い密度で発生しています。潮位は、潮位図に比べて+3 cm ~ +42 cmで推移しています。				
桑名	栄養塩量は、城南でやや少なくなっています。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田でやや少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部でやや少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、少なくなっています。				
<p>☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。 【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm 【携帯電話の場合】 http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi</p> <p>上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。 *機種によっては利用できない場合があります。</p>					

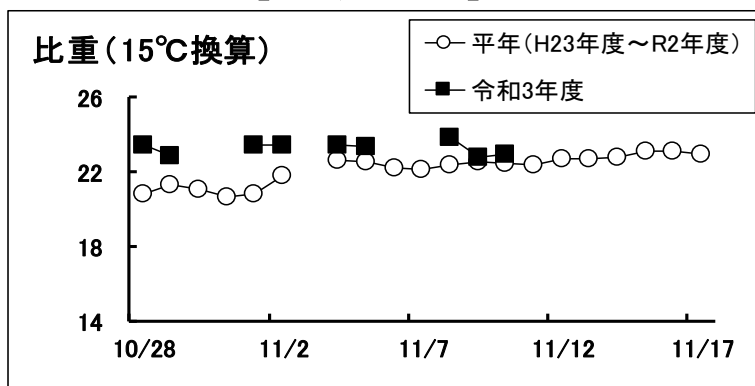


令和3年度 黒のり漁場調査(第6回)

【白子港の水溫】



【白子港の比重】

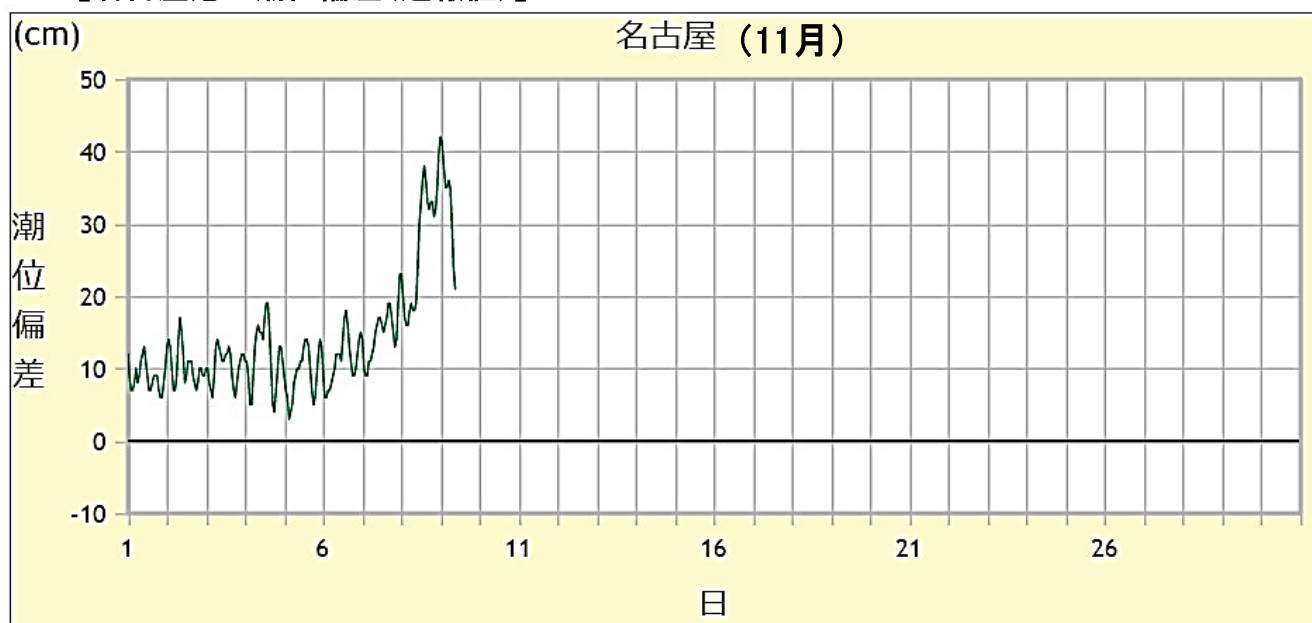


【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
11月8日	木曾岬	5,570
11月8日	伊曾島(新田)	60
11月8日	城南	35
11月10日	鈴鹿市	下箕田 110
11月9日		浜田 60
11月9日		白子 5
—	津市	—
11月9日	松阪	東黒部 50

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
11月9日	大淀	30
11月9日	今一色(台場)	35
11月9日	今一色(八幡)	20
11月9日	桃取町	35
11月9日	大答志	10
11月9日	答志上手	25
—	菅島	表 —
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】



潮位偏差：計算上の予測潮位と実測潮位との差
 プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。